



ファームウェアバージョン:	R4.3.0.6
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2017/5/1

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	4
修正した問題点：	4
既知の問題：	4

変更履歴とシステム要件 :

ファームウェアバージョン	リリース日付	製品名	ハードウェアバージョン
ランタイム: R4.3.0.6	2017/5/1	DWL-8610AP	A1

アップグレード手順 :

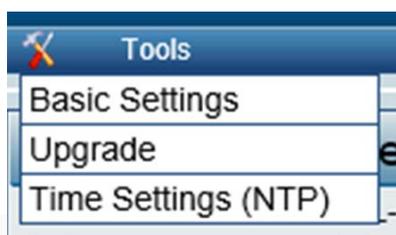
R4.3.0.2B055C より前のファームウェアからのアップグレードの場合は、同じ手順で、必ず 2 度続けてアップグレードを行ってください。

1 回目のアップグレードのみだと、ブートオプションがセットされないためです。

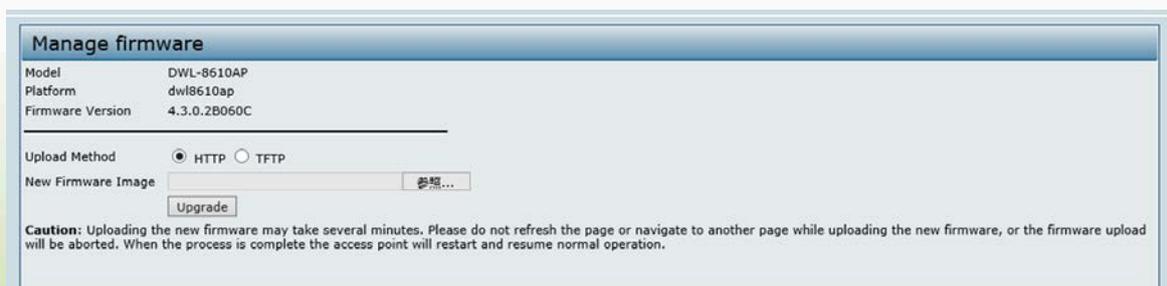
ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

Web GUIを使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。
※ 工場出荷時状態の IP アドレスは http://10.90.90.91 です。
※ IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Tools」 -> 「Upgrade」の順でクリックします。



4. 「HTTP」または「TFTP」を選択します。



HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [参照]/[Browse]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。
※R4.3.0.2B055C より新しいファームからのアップグレードの場合、ブートオプションをセットするため自動で 3 回再起動します。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。
ログインし、「Maintenance」>「Upgrade」メニューで、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。
- (5) さらに、Telnet もしくは、コンソールで下記のコマンドで両方が同じ本バージョンになっていることを確認してください。
bootenv -d bootver
bootenv -d altbootver
- (6) R4.3.0.2B055C より古いファームウェアの場合は、続けて、さらにもう 1 回手順 (1) ~ (4) を繰り返したのち、(5)の手順で、確認してください。

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [Image Filename]と[Server IP]を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。
※R4.3.0.2B055C より新しいファームからのアップグレードの場合、ブートオプションをセットするため自動で 3 回再起動します。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。
ログインし、「Maintenance」>「Upgrade」メニューで、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。
- (5) さらに、Telnet もしくは、コンソールで下記のコマンドで両方が同じ本バージョンになっていることを確認してください。
bootenv -d bootver
bootenv -d altbootver
- (6) R4.3.0.2B055C より古いファームウェアの場合は、続けて、さらにもう 1 回手順 (1) ~ (4) を繰り返したのち、(5)の手順で、確認してください。

追加機能 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R4.3.0.6	特になし。

修正した問題点 :

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R4.3.0.6	1. 製造上の都合により、ファームウェアの名前を修正致しました。

既知の問題 :

ファームウェアバージョン	既知の問題
R4.3.0.6	<ol style="list-style-type: none"> 1. リモートキャプチャリングが、Disassociate もしくは Death パケットをキャプチャできない問題 2. Designated ホストに IP を加えた後、SNMPWALK を実行するとタイムアウトする問題 3. SNMP ページでトラップ、ホスト名もしくは IP アドレスのコミュニティ名において、最大文字数で設定できない問題 4. Admin モードが無効な場合でさえ、Email アラートページを設定できる問題 5. カスタム Listen ポートで LAN ホストから SNMPWALK を完了することができない問題 6. WLAN-LAN および WLAN-WLAN トラフィックでデータロスが出る問題 7. DHCPv6 IPv6 接続タイプが選択されてから、IPv6 アドレスと IPv6 アドレスステータスが Basic 設定ページで更新されない問題 8. AP が異なるチャンネルで SSID をブロードキャストせず、5GHz を使って不正 AP 検知で検知される問題 9. 異なるサブネットで IPv6 アドレスとデフォルトゲートウェイを設定できる問題 10. SNMPv3 ターゲットが追加/削除された際、SNMP リクエストは 2, 3 分処理されない問題 11. Linux ホストからの Sysname の snmpset を Basic 設定ページで反映しない問題 12. クラスタリングページにアクセスしようとする、デバイスがクラスタリングから自動的に切断され、エラーが発生する問題 13. Radio ページで、Multidomain Regulatory Mode を無効にした場合、ビーコンフレームにカントリーコードを表示することができる問題 14. RADIUS アカウンティング機能が IPv6 を有効にしている場合に動作しない問題 15. Firefox において、QoS ページに Update ボタンが表示されない問題 16. 10Mbps 以上に設定した場合、帯域制限ダウン機能が動作しない問題 17. 設定をリストアした際、WDS グループパスワードが保持されない問題 18. 認証タイプで None が選択されても認証キーがグレイアウトしない問題 19. Radio をオフに変更した際、Disassociation パケットを送信しない問題 20. 手動から NTP に変更した場合、ページをリフレッシュしても時間が更新されない問題

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">21. WDS を使用した際、対向の AP のスタティックチャンネルが時々変わることがある問題22. SSID が WEP オープンシステムに設定されている場合に、WLAN クライアントが共有キー認証で接続できる問題23. カスタムポートを使用してクラスタリングセットアップをすると、IP アドレスをクリックしても他の AP の GUI にアクセスできない問題 |
|--|--|

Copyright 2006-2017 D-link Japan K.K.